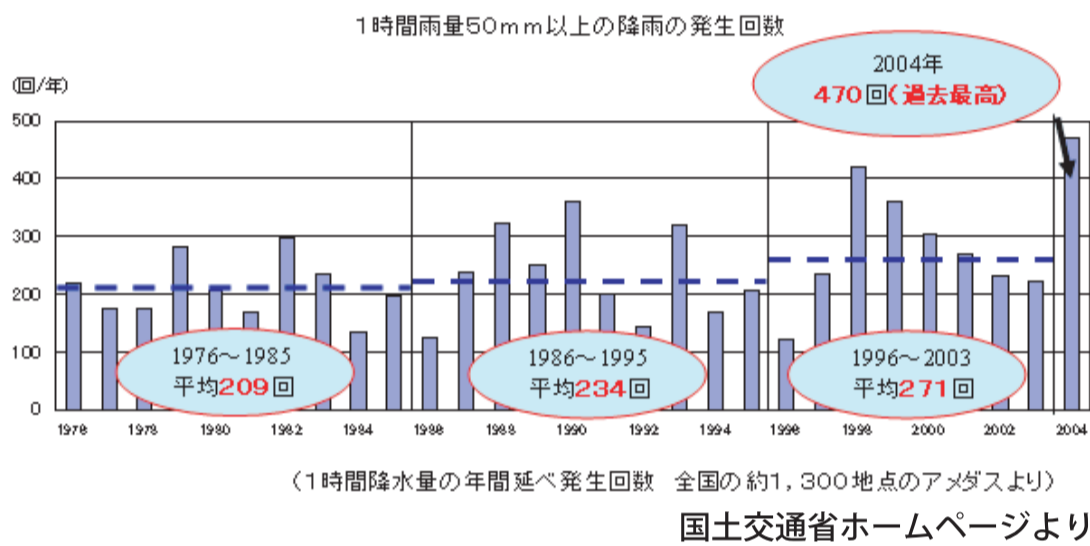
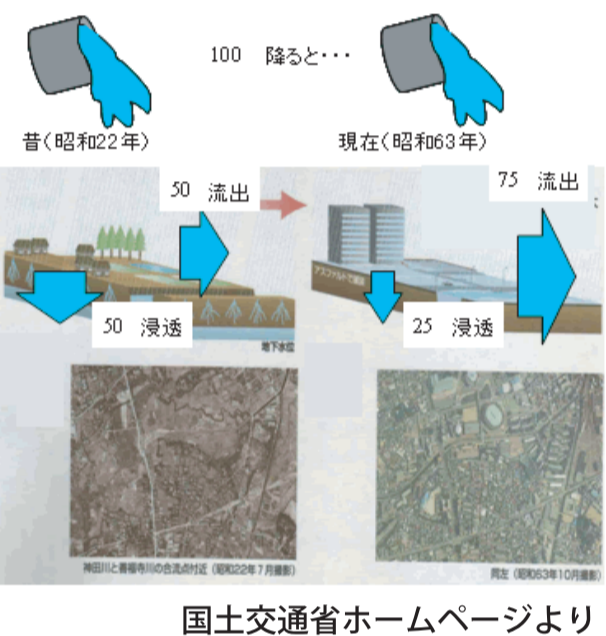


ニューマチックケーソンによる雨水貯留施設

近年、集中豪雨の増加や都市化の進展により大量の雨水が流出して地盤の低い場所や地下街などで浸水被害が増加しています。



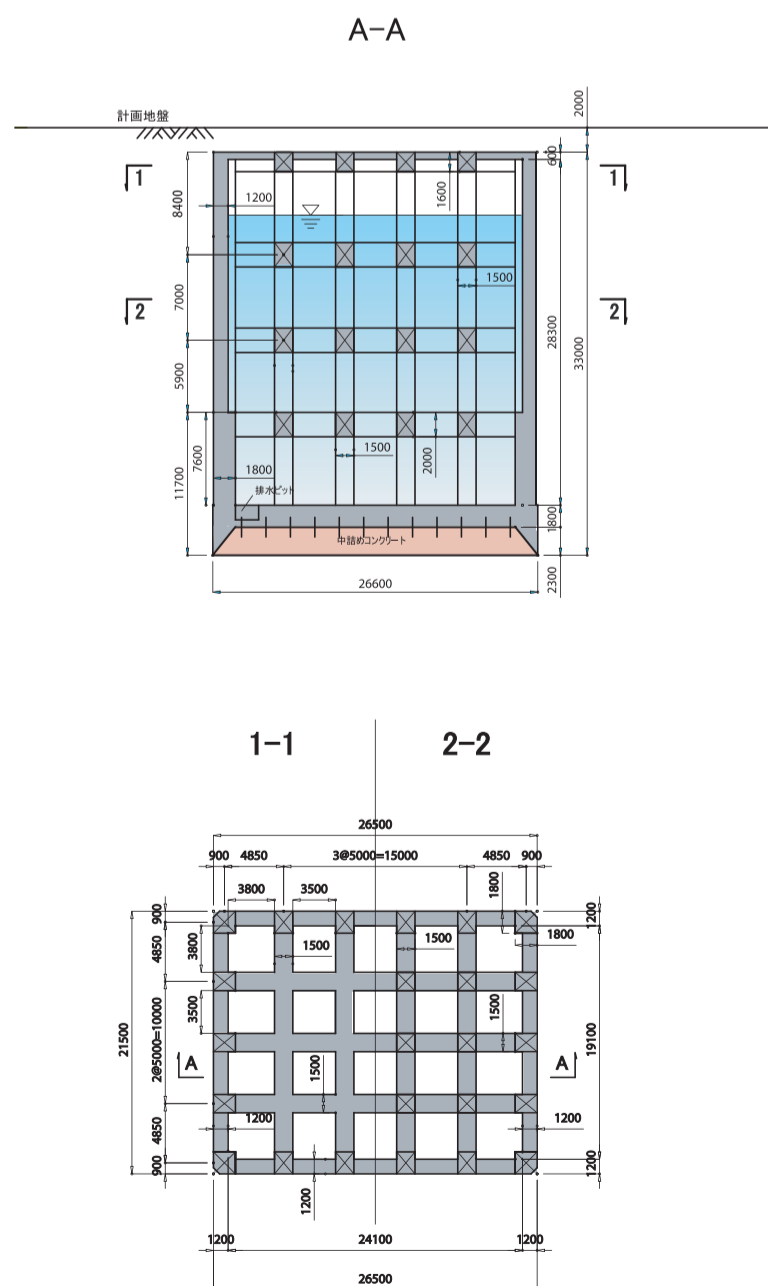
開発前は雨水は地下に浸透していたが、開発によって地表がコンクリートなどに覆われ、短時間に多量の雨水が流出し、浸水被害が頻発



都市化の進行で低下した大地の保水能力を貯留槽が補うことで洪水などによる浸水被害を防ぎます。



ニューマチックケーソン工法による雨水地下貯留施設



ニューマチックケーソンによる雨水貯留槽計画例

ニューマチックケーソン工法には、以下のような優れた特徴があります。

- ◆ 高品質の地下構造物を構築できる。
- ◆ 近接施工が可能。
- ◆ 周辺環境に与える影響が少ない。
- ◆ あらゆる土質に適應でき、地中障害物にも対応できる。
- ◆ 経済性に優れている。
- ◆ 工程管理が確実である。